



発行 2012 年 08 月 17 日
日本ヒューレット・パッカー(株)

Z220CMT、Z220SFF Workstation Windows® 7 32bit 版 マニュアルインストール手順(SATA) Ver1.0

対象となる機種

- Z220CMT Workstation
- Z220SFF Workstation

予めご用意いただくもの

以下の手順に従って設定を行って下さい。

1. Windows 7 Professional / Ultimate / Enterprise SP1 32bit 版インストールメディア
2. Windows 7 Professional / Ultimate / Enterprise SP1 正規ライセンス (プロダクトキーまたは KMS サーバー必要)
3. 各種デバイスドライバ、ユーティリティー (HP の[サポート Web](#)よりダウンロードしたもの)

- ※ 「1.」のエディション以外の[Starter]および[Home Premium]エディションは本手順の対象外となります。
- ※ ご使用になる環境により、Microsoft 社へのインターネットもしくは電話でのライセンス認証が発生する場合があります。

注意事項

Windows 7 のマニュアルインストール関しましてはお客様の責任において充分検証をされた上でご使用いただきますようお願い致します。



各種デバイスドライバのダウンロードサイト

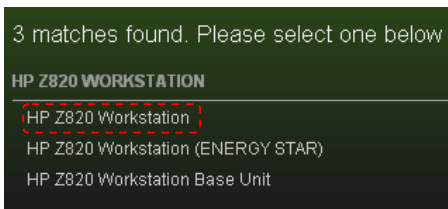
- <http://www8.hp.com/us/en/support-drivers.html>



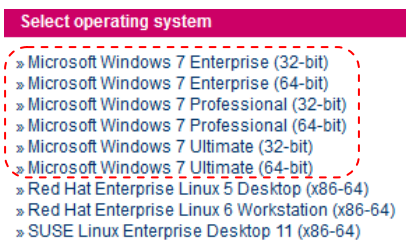
上記の Web ページをインターネットブラウザで開き、「Drivers & Software」と表示されている緑色のボタンをクリックします。



続いて、「Enter a product name/number」と書かれた検索メニューが表示されますので、ワークステーション名を半角英数字で入力し、「SEARCH」ボタンをクリックし、検索します。(例: Z820)



検索結果が表示されますので、今回の例である「Z820」の場合は、「HP Z820 Workstation」をクリックします。



製品別の「Download drivers and software」ページに移動しますので、お使いになる OS のドライバページへのリンクを「Select operating system」以下のリストから探し、クリックします。ダウンロードページに移動しますので、必要なドライバをダウンロードして下さい。



インストール手順

以下の手順に従って設定を行って下さい。

- ※ インストールを開始する前に、各 Workstation の「ドライバ、ソフトウェアおよびファームウェアのダウンロード」サイトから最新の BIOS をダウンロードし、BIOS のアップデートを行ってください。BIOS のアップデート方法は別の手順書として用意しております。
- ※ 本インストール手順は、上記の各 Workstation のダウンロードサイトのデバイスドライバを使用するものとして記載しております。
- ※ Windows 7 のインストール対象となるシステムディスクは、MBR(ブートローダ)などの情報がないようにクリーンな状態にしておいてください。(ディスクを初期化する方法は、巻末の付録を参照してください)

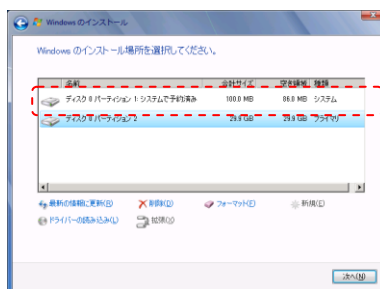
1. Windows 7 のインストール

1.1. インストール DVD からの起動

- Workstation を起動後、Windows 7 のインストールメディアを挿入し、DVD から起動させます。
- Windows 7 のインストールウィザードが起動します。

1.2. Windows のインストール

- DVD から起動すると Windows 7 のインストールウィザードが表示されます。
[インストールする言語]、[時刻と通貨の形式]、[キーボードまたは入力方式]、[キーボードの種類]を設定し、[次へ(N)]をクリックします。
- [今すぐインストール(I)]をクリックします。
- マイクロソフトソフトウェアライセンス条項を確認の上、[同意します(A)]にチェックし、[次へ(N)]
- インストールの種類を選択します。[新規インストール(カスタム)(C)]をクリックします。
- [Windows のインストール場所を選択してください。]の画面に戻りますので、Windows 7 をインストールする場所を選択します。インストールを行うドライブを選択して、[次へ(N)]をクリックします。
※Windows 7 は既定で OS 領域とは別に約 100MB の「システムで予約済み」パーティションが作成されます。これは、ブートローダ情報や BitLocker 用として使用されます。



システムで予約済みパーティションを表示した例



- f) [Windows のインストール中...]と表示され、Windows 7 のインストールが開始されます。セットアップ中は何度か再起動がかかります。

1.3. Windows のセットアップ

- a) 再起動後、Windows のセットアップウィザードが表示されます。
ユーザー名とコンピューター名の入力を求められますので、[ユーザー名を入力してください(例: John)(U)]と[コンピューター名を入力してください(T)]へ任意のものを入力し[次へ(N)]をクリックします。
- b) [ユーザーアカウントのパスワードを設定します]と表示されるので、先ほど入力したユーザー名に対してパスワードを設定する場合は [パスワードを入力してください(推奨)(P)]と[パスワードをもう一度入力してください(R)]の項目に対して同一のパスワードを入力してください。尚、パスワードを設定した場合、[パスワードのヒントを入力してください(H)]項目の入力も必須となりますので、パスワード失念用としてパスワードのヒントとなるキーワードを入力し、[次へ(N)]をクリックします。
また、パスワードを設定しない場合は、すべて未入力[次へ(N)]をクリックします。(※パスワードの設定および編集はいつでも行えます)
- c) プロダクトキーが求められるライセンスの場合は、ここで[Windows のプロダクトキーを入力してください]というメニューが表示されます。あとでプロダクトキーを入力する場合は未入力[次へ(N)]をクリックします。
ここでプロダクトキーを入力する場合は、25 桁のプロダクトキーを入力してください。プロダクトキーはインストールメディア付属の COA ラベルまたは情報システム管理者にご確認ください。
[オンラインになったとき、自動的に Windows のライセンス認証の手続きを行う(A)]にチェックが入っていると、インターネット接続ができる状態になったら自動的にライセンス認証が行われます。[次へ(N)]をクリックします。尚、プロダクトキーの入力や変更も後ほど行うことができます。
- d) [コンピューターの保護と Windows の機能の向上が自動的に行われるように設定してください]の項目では適切な設定を 3 つから選びクリックしてください。
- e) [日付と時刻の設定を確認します]の項目では、タイムゾーンや日付、時刻を設定し、[次へ(N)]をクリックします。
- f) 利用可能なネットワークアダプタが検出されている場合、[お使いのコンピューターの現在の場所を選択してください]項目が表示されますので、3 つのうち適切なネットワーク設定をクリックしてください。
- g) これで Windows のセットアップが完了し、Windows 7 のデスクトップへログオン可能となります。パスワードを設定された場合は、パスワードを入力し、デスクトップへログオンしてください。パスワード未入力の場合は、自動的にログオンされます。
最後に DVD ドライブから Windows 7 インストール DVD ディスクを取り出してください。

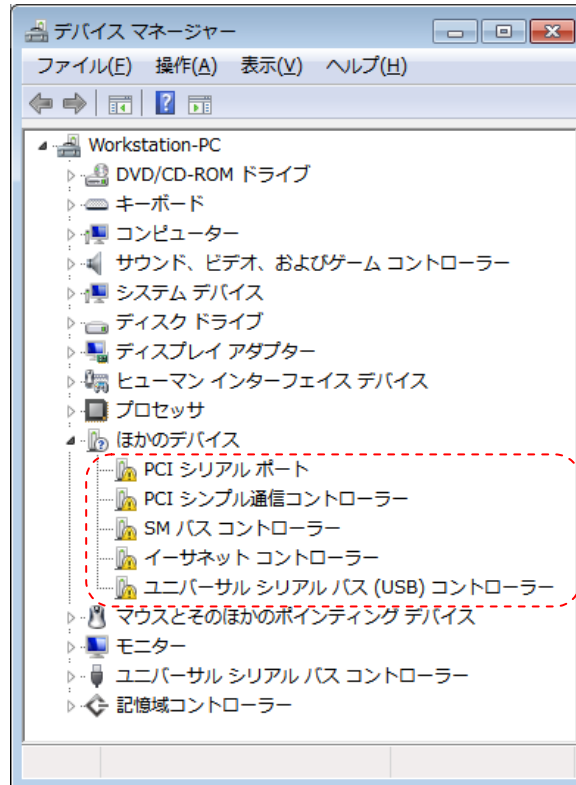


2. デバイスドライバの設定

2.1. デバイスマネージャーでの確認(追加デバイスドライバインストール前)

- a) [スタート]⇒[コントロールパネル]⇒[デバイスマネージャー]からデバイスマネージャーを起動してください。

標準ハードウェア構成および工場出荷時の BIOS 設定で、Windows 7 をマニュアルインストールした直後は、以下のデバイスのドライバが正常にインストールされていない状態となっています。



インストール直後のデバイスマネージャーの一例

2.2. 必要なデバイスドライバのインストール

- a) ドライバサイトの[Intel Ivy Bridge Chipset Drivers, sp 57567.exe]をインストールウィザードに従い、インストールして下さい。インストール終了後、再起動を求められますので、Windows を再起動して下さい。
- b) ドライバサイトの[Intel AMT LMS_SOL for AMT 8.xx, sp57585.exe]をインストールウィザードに従い、インストールして下さい。
- c) ドライバサイトの[Intel Rapid Storage Technology Utility and Driver for Microsoft Windows, sp57584.exe]をインストールウィザードに従い、インストールして下さい。インストール終了後、再起動を求められますので、Windows を再起動して下さい。
- d) ドライバサイトの[Intel PRO/1000 Drivers Release 15.7 for Microsoft Windows 7 (32-bit), sp57873.exe]をインストールウィザードに従い、インストールして下さい。インストール終了後、再起



動を求められますので、Windows を再起動して下さい。

- e) ドライバサイトの[Intel USB 3.0 eXtensible Host Controller Driver, sp57571.exe]をインストールウィザードに従い、インストールして下さい。
※このドライバのインストール時の画面右下に「インストールに失敗しました」という表示が出ますが、USB3.0 は問題なく動作します。

- f) ドライバサイトより、NVIDIA のグラフィックスカードを搭載している場合は、[NVIDIA Quadro Professional Driver for Microsoft Windows Vista and Microsoft Windows 7 32-Bit Operating Systems]を、AMD のグラフィックスカードの場合は[ATI FireGL Unified Graphics Driver (Microsoft Windows Vista 32-bit and Microsoft Windows 7 32-bit)]インストールウィザードに従い、インストールして下さい。
グラフィックスドライバのバージョンは特に指定がなければ最新版のものをお使い下さい。
※Softpaq の解凍後、Internet Explorer が起動しますので、ブラウザ上のリンクをクリックの上、グラフィックスドライバのインストーラーを起動させて下さい。

2.3. その他バージョンアップをお勧めするデバイスドライバ類について

標準ハードウェア構成ならびに工場出荷時の BIOS 設定の場合、これまでの手順により全てのデバイスドライバがインストールされますが、その他デバイスについては、お客様の環境ごとに最適なバージョンのドライバを検証の上、ご使用いただきますようお願い致します。

【オンボードオーディオドライバについて】

Windows 7 のインストール DVD に組み込まれているドライバは若干古いバージョンとなります。最新バージョンが必要な場合は、HP のドライバサイトより[Realtek High-Definition Audio Driver for Microsoft Windows Vista and Microsoft Windows 7]をダウンロードの上、インストールしてください。

Z220 への Windows 7 32bit 版マニュアルインストールは以上で完了となります。

以上



付録: ディスクの初期化方法について

ここでは、Windows 7 のインストール対象となるハードディスクの初期化が必要な場合の初期化手順を解説致します。

この付録では例として、

- ・ハードディスク 0 (容量 80GB、フォーマット済み、システム領域あり)
- ・ハードディスク 1 (容量 120GB、未フォーマット)

上記の 2 本のハードディスクが搭載されているマシンの[ハードディスク 0]を初期化し、そのディスクに対して Windows 7 をインストールするというケースを想定して記載しております。



※注意事項※

ディスクの初期化を行うと、元データが削除されてしまいます。
必要なデータは予め外部メディア等にバックアップを取られた上で、慎重に作業を進めていただくようお願い致します。

1. ディスクの初期化手順

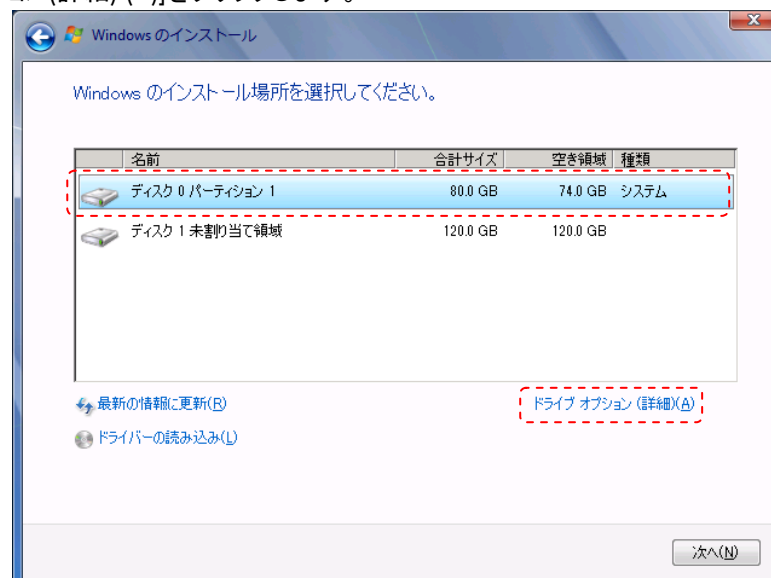
1.1. はじめに

マニュアルインストール手順本編の [1.2. Windows のインストール]の[d) インストールの種類を選択します]まで作業を進めてください。

1.2. ディスクの初期化手順例

- a) [Windows のインストール場所を選択してください。]というメニューが表示されます。
この例では、ディスク 0 はすでにシステムディスクとなっており、そのディスクの初期化を行う流れを記載致します。

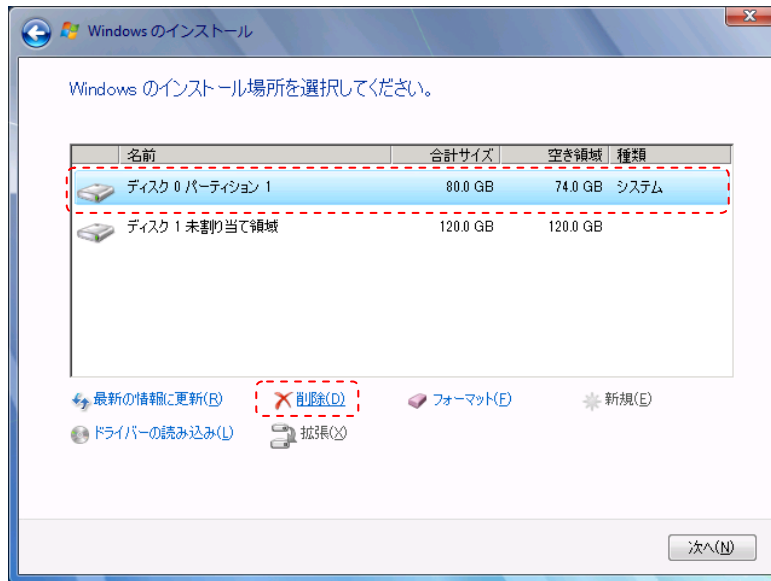
[ドライブオプション(詳細) (A)]をクリックします。



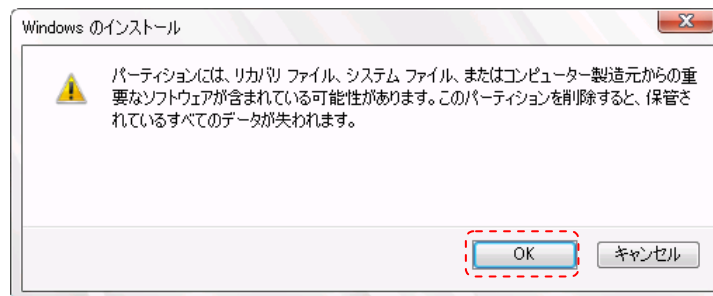
- b) 削除するパーティションがあるディスク 0 を選択した状態で、[削除(D)]をクリックします。



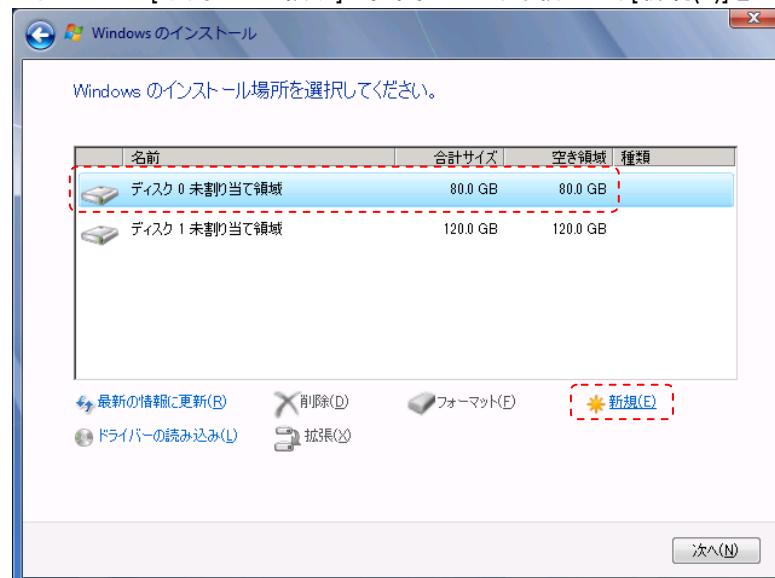
※ここで削除を選択すると、元データの復旧は困難になりますので、慎重に作業を進めてください。



- c) 確認のためのメッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。
※環境によりこのメッセージが出ない場合もあります。

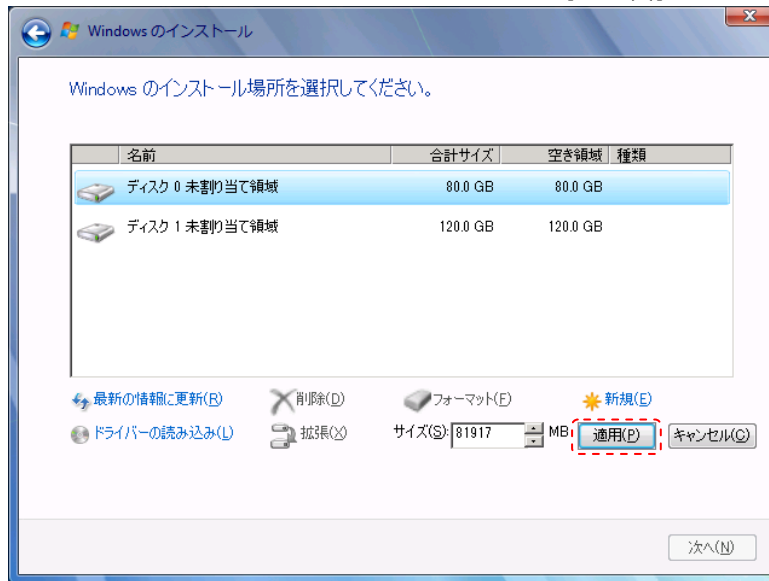


- d) 削除をすると、ディスク 0 は[未割り当て領域]に変更されます。続いて、[新規(E)]をクリックします。

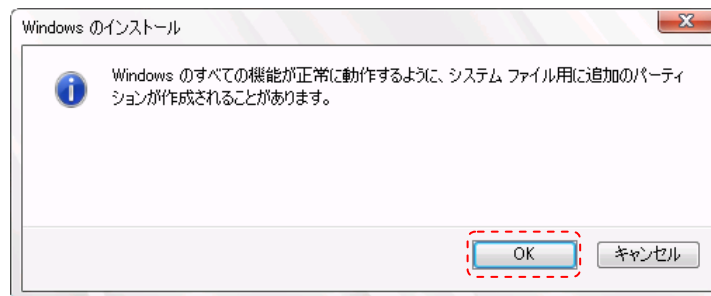




- e) 作成するパーティションのサイズを聞かれますので、そのまま[適用(P)]をクリックします。



- f) システムファイル用に追加のパーティションが作成される旨の確認メッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。(※Windows 7 は既定で追加領域を作成します)

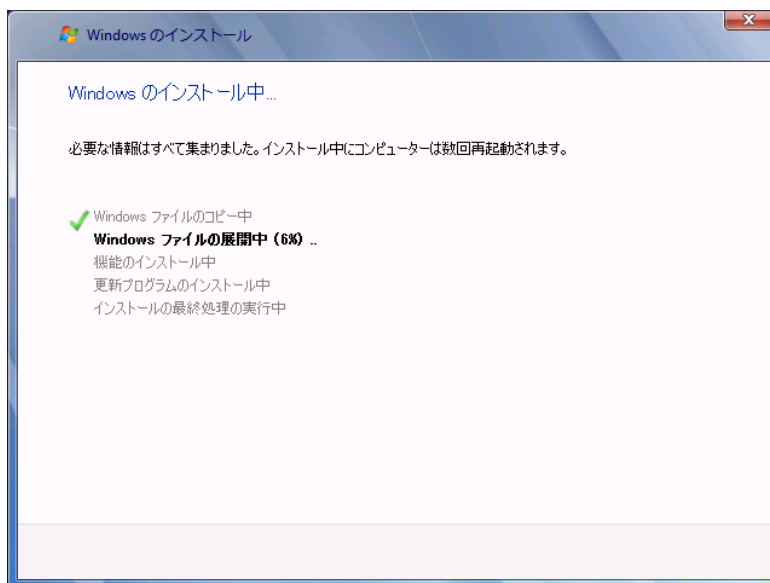


- g) ディスク 0 に 2 つのパーティションが作成されました。約 100MB のものは[システムで予約済み]領域で、もう 1 つは OS 用領域となります。OS 用領域であるパーティション 2 を選択した状態で、[次へ]をクリックします。





- h) Windows 7 のインストールが開始されます。残りは、マニュアルインストール手順本編を参照してください。



※(参考情報)

Windows 7 のインストール完了後、[スタート]⇒[すべてのプログラム]⇒[アクセサリ]⇒[ファイル名を指定して実行]を起動し、[diskmgmt.msc]と入力し、[OK]をクリックします。[ディスクの管理]が起動しますので、ディスクの詳細な状態を確認することができます。

下の画像の場合、ディスク内に 2 つのパーティションが作成されていることが分かります。

ディスク 0	システムで予約済み	(C:)
ベーシック 80.00 GB オンライン	100 MB NTFS	79.90 GB NTFS
	正常 (システム, アクティブ, プライマ	正常 (ブート, ページ ファイル, クラッシュ ダンプ, プライマリ パーティション)

Windows 7 のインストールウィザード上でのディスク初期化手順例は以上となります。

以上